

園児水死 教員らを告訴

業過致死容疑

安全管理不備と両親

愛媛・川増水

愛媛県西条市の加茂川で昨年7月、西条聖マリア幼稚園（同市大町の宿泊保育に参加していた吉川慎之介ちゃん（当時5歳）が水死した事故で、遺族が15日、安全管理体制に不備があったとして、引率教員ら9人を業務上過失致死容疑で西条署に刑事告訴した。

告訴したのは慎之介ちゃんの父豊さん（43）と母優子さん（41）。告訴対象は引率教員8人と、同幼稚園を運営する学校法人「ロザリオ学園」（松山市）の理事長。

遺族の代理人弁護士は、同幼稚園は学校保健安全法で定められた学校安全計画の作成を

していなかったほか、教員たちは浮輪などの準備も怠ったため、慎之介ちゃんが増水した川に流されて死亡した、としている。両親は「（幼稚園側に）反省が感じられない今、厳しく処罰され、一刻も早く事件説明が行われることを希望する」などとコメントを出した。同学園に対する損害賠償請求訴訟も検討しているという。

【大東祐紀】